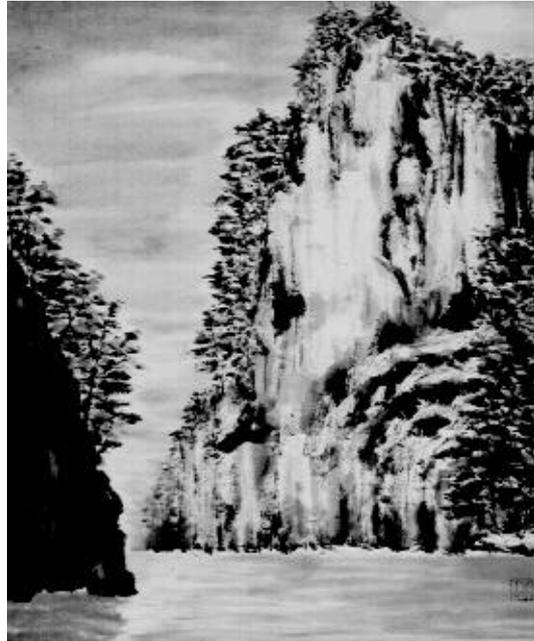


英米文化学会会報

第 39 号

平成 11 年 5 月 26 日版



会員 馬嶋治男氏の水墨画作品

目次

- 評議員制度発足しました
- 第 100 回例会案内 (発表レジメ付き)
- 第 17 回大会案内
- 第 101 回例会案内
- 事務局より

評議員制度発足

第 99 回例会後の総会にて、英米文化学会評議員制度についての議案が可決されました。平成 11 年度は、以下の方々に評議員をお願いすることになり、ご承諾をいただいております。

評議員 (五十音順敬称略)

浅間正通	伊澤 章	石山伊佐夫	上野和子	亀山 孝	君塚淳一	倉崎祥子
古澤寛行	小林 弘	佐久田英子	佐藤成男	大東俊一	鳥飼慎一郎	宮本正和
室岡 博	山根正弘	吉田俊実				

第 100 回例会および臨時総会開催のお知らせ

標記の例会と臨時総会を下記の要領にて開催しますのでふるってご出席ください。

開催年月日：平成 11 年 6 月 19 日 (土)

開催場所：日本大学歯学部 3 号館 2 階第 5 講堂 (お茶の水ニコライ堂隣)

時 間：例 会 15:00 ~ 17:00 (受付 14:30)

臨時総会 17:00 ~ 17:30

臨時総会では、10年度の会計報告等が行なわれる予定です。

第100回例会記念パーティー：午後6時よりレストランブリオールにて
(例会場隣の中央大学駿河台記念館1階)
会費：1,000円

例会にご出席になれない会員も自由にご参加ください。

第100回例会研究発表レジメ

1. A Midsummer Night's Dreamに見る二重性について

大久 珠緒 (昭和女子大)

A Midsummer Night's Dreamの構造を見ると、double, pair, contrastといった「2」を示すものが少なくない。登場人物が結婚に至ることはいうまでもなく、人間対妖精、若者と大人、自然対都市、秩序と無秩序などであり、これら二つのものが並列/嵌入、接触/無関係を様々に繰り返す。また、実際の上演でもMNDそのものを劇中劇としてとらえる演出もある。本発表では、MNDと同様に森を舞台にしたAs You Like ItやMNDとほぼ同時期に書かれたThe Merchant of Venice, Romeo and Julietにも言及しながら「2」をキーワードとしてMNDに見られる二重性について分析を試みる。

2. 18世紀、スコットランドのハイランドにおける耕作農業の手法の変化

松下 晴彦 (法政大学)

スコットランドのハイランドに住む人々は、1707年にスコットランド議会とイングランド議会との統一がなされた後でも、依然クラン社会を構成していた。それぞれのクランは、一定の土地を占め、それぞれのクラン・チーフの支配権に服従しており、さながら小さな独立王国のごときのものである。この社会に暮らす人々は、有事に際しては兵士として戦場に姿を現すのであるが、基本的には土地から生活の糧を得る農民であった。このクラン社会は、1745年にハイランドで始まり1746年にハイランドで鎮圧された最後のジャコバイトの反乱以降、連合王国政府によって立法化された法律によって解体されていくこととなる。これを境にハイランドは他の地域との同化が進み、伝統的なクラン社会から新しい資本主義・商業主義的社会に転換されていった。ここでは、主に耕作農業に注目して生活の変貌を考察する。

第17回英米文化学会第17回大会のお知らせ

標記の大会が下記要領にて開催されます。

開催年月日：平成11年9月11日(土)

開催場所：拓殖大学文京校舎(地下鉄丸の内線茗荷谷駅徒歩5分)

〒112-0006 文京区小日向3-4-14

挨拶：9:30-40 英米文化学会会長 名和 雄次郎(拓殖大学)

研究発表 9:40-15:20

1. 境界としての己

グロリア・アンサルドゥーアのBorderland/Fronteraを通して

吉原 令子(昭和女子大学)

2. マーク・トゥェイン晩年の帝国主義批判における宗教性

佐野 潤一郎(創価大学)

3. 言語コミュニケーション活動における文化的背景の介在

ユダヤ系米国人と中国系米国人との比較研究を中心に

井上 愛子(昭和女子大学)

小池 知之(拓殖大学)

4. 鎖国時代における日本人の海外知識

オーストラリアの場合

森本 峰子(日本女子大学)

5. 日本人学習者には英語的発想での知覚現象（前景・背景）の実現は可能か
亀山 孝（共愛学園高等学校）

6. 日本における「外来語」観の変遷
接触言語学の視点からの考察
鈴木 俊二（国際短期大学）

講演 15:30 - 17:00

「国際化時代に向けての英語指導上の課題」
羽鳥 博愛（東京学芸大学名誉教授・文京女子短期大学副学長）

当日会費：一般500円 学生300円
大会事務局：佐藤英語研究室

〒101-0062 千代田区神田駿河台1-18-13 日大歯学部
TEL 03-3219-8160

学会費納入のお願い

平成10年度までの学会費を未納の場合には下記の口座に振り込みをお願いいたします。

郵便局： 加入者名 = 英米文化学会 口座番号 = 00160-7-611777

銀行： 口座名義 = 英米文化学会

あさひ銀行毛呂山支店 口座番号 = 3505809(普通預金)

(財務担当理事 石川 郁二)

第101回例会開催地は小田原アジアセンター

本年11月20日、21日の第101回例会は小田原アジアセンターにての1泊例会となります。日帰りが可能（小田急線にて850円）な範囲で開催致しますので、ご多用な会員にも参加いただけることでしょう。宿泊や懇親会への参加も歓迎いたします。これまで数回この研修施設をしようしておりますが、豊富な海の幸を使ったパーティー料理は参加経験者の間で「語り草」となるほどです。ゆっくりと学問して、美味しいもの食べてという会員はお楽しみになさってください。

宿泊に関しては、事務局の方で40名分を確保してあります（シングル8000円20室 ツインのシングルユース1,2000円20室）が、シングルをご希望の方は、早めに電子メール（info@asia-center.co.jp）またはファックス（03-5204-8787）にて事務局までお申込みください。不時の連絡用に例会場所情報を下記に入れておきますが、直接の宿泊交渉等は手違いの元となりますのでご遠慮ください。

アジアセンター小田原

〒250-0045 小田原市城山 4-14-1 電話 0465-22-6131 Fax 0465-22-2466

事務局より

会員の住所等変更

省略

新入会員（受付順）

省略

事務局のファックス番号が変更となりました

学会事務局のファックス番号は 03-5204-8787 となります。新しいファックス番号は局番が事務局の電話番号（03-3219-8160）と異なりますが誤りではありません。

過去に投稿いただいた論文・発表レジメのファイルお持ちですか？ **重要！！**

今般、学会事務局では、今までにご投稿いただいた論文・発表レジメを、インターネット上で公開可能なPDF書式(=Portable Document Format)に変更する作業に入ります。学術情報センターの学会ホームページ村に参加する場合も、そうでない場合も、論文・発表レジメの公開は時代の必須の要求ですので、積極的なご協力をお願い申し上げます。

つきましては、今までにご投稿頂いた論文・発表レジメが以下のフォーマットで残っている会員(または、新規に以下のワープロソフトのいずれかで入力してしまおうという積極的な会員)をお願い致します。

Microsoft Word (any version), Microsoft Works 4.0, 一太郎 4.0-8.0, OASYS 文書

貴論文・発表レジメのファイルを、電子メールに添付または郵便にて学会事務局までお届けください。送料は自己負担となりますのでご了承ください。投稿後の校正時に変更を加えた場合は、変更を反映させたバージョンを作ってください。

OASYS 文書フロッピーは事務局で変換いたしますので、コピーを取ってお送りください。提出いただいたフロッピーは返却できませんのでご了承ください。

例えば10ページの論文・発表レジメをPDFファイルに書きかえるのに外部委託料が600円かかりますし、ワープロソフトからの変換の方が無料できれいな仕上がりとなりますので、会員の皆様のご協力をお願いする次第です。到着して処理が終わり次第、学会ホームページ上の過去1年分の発表リストからジャンプできるように掲載してゆきます。

会員の動き

会員の渡辺節子先生が、NTT主催の『インターネット英語教育セミナー』で講師を勤められます。当学会もセミナーの後援団体となっております。

開催日時 1999年6月14日(月) 18:00~20:00
会場 〒100-0004 東京都千代田区大手町2-2-2)
アーバンネット大手町ビル18F プレゼンテーションルーム
参加費 無料

英米文化学会会報 第39号 編集・発行：英米文化学会編集委員会=池田 広子、小川 喜正、
岸山 睦、中村 豪、山根 正弘

発行責任者： 中村 豪 〒

年会費等振込先：郵便振替 加入者名 英米文化学会 口座番号 00160-7-611777

問い合わせ先 英米文化学会事務局 佐藤治夫 03-3219-8160

E-mail: 学会ホームページ <http://www.threeweb.ad.jp/~shakey23/>